

2014年8月27日

「要員問題」に関する今後の取り組み方について

J P 労組信越地方本部

- 1 地方大会の議論を受け、地本では8月1日に「地方大会決定要求書」を支社に提出した。
- 2 趣旨は、各職場において、現行要員で業務運行・お客さまサービス・営業推進がはかれるのか、又、超勤の現状や計年取得、期間雇用社員の年休消化の実態について、職場労使間で認識を一致させること。
- 3 その上で、不足しているとすればどのように募集し、定着させていくのか。支社では、そのメニューも示しているが、職場労使で話し合いスケジュール感を以って取り組んでいくことが必要。
- 4 支部では、職場・部会労使窓口で別紙1・要求回答と上記2・3の趣旨を説明し、職場・部会労使窓口開催の指導を行う。
- 5 職場・部会労使窓口及び職場・部会労使委員会開催後、支部執行委員会で各局・各部会の要員状況を把握、集約する。また、支部労使間でも共通認識をもって、対応をはかる。
- 6 その結果を、別紙により地本へ報告の上、地本・支部において適宜、個別対応を行う。